

長久手市中央図書館 事業報告（10月分）

おはなし会

事業名	日時	参加人数
大人のおはなし会〔読書会〕 （吾亦紅）	10／1（火） 10：30～11：30	23人
乳幼児向けおはなし会 〔ブックスタート併用日〕 （職員＋図書館ボランティア協力）	10／3（木） 11：00～11：30	89人 対象児16人
おはなし会 〔幼児から低学年〕 （図書館ボランティア）	10／12（土） 10：30～11：30	台風のため中止

閲覧室内企画展示

テーマ	内 容	コメント
折紙	8月下旬から9月上旬にかけて2階ギャラリーで行った、職員作成の折紙展示が人気を博した。それを踏まえ、芸術の秋にも合わせ、一般向け折紙の本を約50冊選書。折紙作品も一緒に展示する。	9/26～10/17で貸出冊数114冊。 通常の棚にある時は利用が少なかったが、展示をすることで注目され、貸出が増加した。
そらのたび	空模様が変化しやすく、天体観測のしやすい時期に合わせ、空、雲、宇宙、宇宙人などをテーマにした児童書を約100冊選書。	9/1～10/17で貸出冊数385冊。 終始好評であり、途中で20冊ほど追加展示した。棚の飾り付けを大きめのものにするなど工夫をしたことが、人気の助けとなった。
いると思う？	多くの子どもや大人は、妖精・小人・妖怪など超自然のものたちにあこがれる。「ほんとうにいるのかな？」と児童の好奇心をくすぐり、読書意欲を高める児童書を約80冊選書。	9/1～10/17で貸出冊数108冊。 小学生とその親世代の貸出が多く、予測した年齢層に貸出された。ページ数のある児童書が多かったが、貸出冊数が伸びた。展示の効果と考えられる。
バンド、やってみる？	高校生の利用増進を意図。高校生に根強い人気のあるバンド活動がテーマ。活動のスタート等を応援するために、楽器入門書や奏法解説書を中心に25冊を選書。	9/26～10/17で貸出冊数32冊。 一巡以上の貸出があり、動きは良いため、展示期間を11/29まで延長する。

その他

蔵書点検及び図書館コンピュータシステム更新	10／18(金)～31(木)
北小学校2年生 生活科 「まちをたんけん大はっけん」	10／8(火) 北小学校2年生182人を受け入れ
保育園連携	10／9(水)～事業開始 モデル園とした長湫東保育園へ司書が選定した絵本5冊を毎月貸出

11月の予定

おはなし会

事業名	日時
大人のおはなし会〔読書会〕 (吾亦紅)	11 / 12 (火) 10:30~11:30
ブックスタートのおはなし会 (職員)	11 / 16 (土) 11:00~11:30
おはなし会 〔幼児から低学年〕 (図書館ボランティア)	11 / 16 (土) 14:00~14:30
乳幼児向けおはなし会 (図書館ボランティア)	11 / 16 (土) 15:00~15:30
乳幼児向けおはなし会 (図書館ボランティア) 保健師育児相談	11 / 21 (木) 11:00~11:30
えいごのおはなし会 (レディバグ)	11 / 23 (土) 10:30~11:30

閲覧室内 企画展示（11月から展示する新規分）

テーマ	内 容
クリスマス	クリスマスをテーマにした、絵本や読み物など毎年人気の児童書約120冊。

その他

リサイクル市	11 / 3(日)~10(日)	蔵書点検の結果、除籍した資料(不要になった本)等を市民等に譲渡。
西小学校2年生 生活科 「まちをたんけん大はっけん」	11 / 6(水) 10:30~11:30	身近な地域の学習として、図書館内の様子を2年生86人が見学。
ビブリオテカ・アルテ 長久手市中央図書館現代美術展	11 / 9(土)~24(日) 2階ギャラリー	愛知県立芸術大学の油絵専攻学生13人による展覧会。
読み聞かせボランティア養成講座 (全5回)	11 / 14(木) 10:00~11:30 12 / 18(水) " 1 / 17(金) " 2 / 18(火) 10:00~11:00 3 / 6(金) "	子ども向けの読み聞かせが初めての方や経験が浅い方が対象。中央図書館等で読み聞かせボランティアを行うために、子どもに読み聞かせをする意味や必要性、技術を学ぶ。 定員:第1回(講演会)60人、第2回以降(実習)20人
北中学校職場体験学習	11 / 27(水)・28(木) 9:00~15:00	2年生4人を受け入れ。
中学生美術展	11 / 30(土)~12 / 15(日) 2階ギャラリー	市内3中学校の生徒が制作した絵画等の優秀作品を展示する。各校20人

令和元年度 中央図書館 事業進捗状況管理表

	事業名	課題	目標	実施項目	進捗状況・結果	年間スケジュール												備 考
						4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
1	児童館図書室の環境整備	児童館職員だけでは徹底した書架構築ができない	青少年児童センターでの年間貸出数1000冊	1.司書が選書した本を団体貸出し、対象年齢別など、読者層に応じた棚配置等を行う。 2.図書館が作成した本のPOPを児童館へ提供する。(年1回程度) 3.図書室利用状況は、貸出数で把握するため、青少年児童センターを含めた全児童館で集計・分析した結果を基に選んだ図書を貸出す。	・下山児童館移設に伴う協議(除籍本選定作業・日程決定)	青少年児童センターの貸出数 71冊(5冊) 集計と検証(毎月) 51冊(28冊) 上郷児童館 団体貸出入替9/26 西児童館 団体貸出入替 市が洞児童館7/2、南児童館7/17 下山児童館11/12 団体貸出入替	第2次子ども読書活動推進計画 基本目標Ⅱ-2-(2)											
2	本の展示の実施	蔵書の魅力を伝える機会が少ない	本の展示企画を年間19回開催	1.司書によるオリジナルな展示の企画。 2.閉架の図書も展示図書に組み込む。 3.選定したテーマに基づき本を専用スペースに2ヶ月単位で展示。 4.展示本の位置情報を変更入力処理し、利用者が手に取りやすくする。 5.貸出統計値を集計・分析し、収集や次期企画に応用する。	棚27番(南玄関)「折紙」 棚24番(カウンター前)「バンド、やってみる？」 棚19番(児童書架)「いると思う？」 北玄関棚「そらのたび」	開催件数 17回(10月末現在)	教育振興基本計画 基本施策9「魅力ある図書館づくり」 ①図書館利用の促進											
3	不明化対策事業	不明本が発生している	年間の不明本冊数減らす。 (前年度175冊、目標150冊)	1.不明化傾向に基づく本の配置換え(随時)。 2.本にマーキング(館所蔵を表示) 3.職員の巡回による抑止力強化(1日2回程度) 4.持ち出し発生書架に警告表示 5.防犯カメラ等の表示貼替え(年3～4回)	不明化傾向分析に基づく本の配置換えを継続。 本にマーキング(館所蔵を表示)を継続。 持ち出し発生書架にブックエンド型警告表示を設置。	不明化傾向分析に基づく本の配置換え、本にマーキング(館所蔵を表示) 職員等による閲覧室巡回 防犯カメラ等の表示貼替え 黄ばみ等の点検、位置変更など												
4	延滞対策事業	延滞本が発生している	月次集計(3日～300日)時点での延滞冊数を900冊以内とする。	1.1日以上延滞者へ窓口で注意喚起。 2.7日以上延滞者へ利用カードの貸出禁止措置及び注意喚起カードを窓口で手渡し。 3.15日以上延滞者に督促はがきを毎週郵送。 4.30日以上長期延滞者に黄色のはがきを毎週郵送。 5.30日以上延滞者へ2週間に一度督促電話。 6.60日以上延滞者は貸出禁止措置後、次回貸出時に職員からの嚴重注意。	延滞者には逐次、口頭注意、啓発カードを手渡し。 延滞者へ、はがきで督促。 20日以上延滞者へ督促電話。	延滞者に督促はがきを毎週郵送(通年) 延滞者へ注意喚起カードを窓口で配布(通年) 集計と検証(毎月)												

令和元年度 中央図書館 事業進捗状況管理表

	事業名	課題	目標	実施項目	進捗状況・結果	年間スケジュール												備 考
						4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
5	地域資料収集事業	地域資料が整備されていない	地域資料を年間260冊収集し、蔵書として整備する。	1.司書が専門的視点で郷土・行政に関する資料を収集 2.特別資料室内でのテーマ展示を開催 3.特別資料室の開架と閉架の蔵書バランスを毎月点検する。	・地域資料収集累計冊数：262冊（10月30日時点） ・提供された行政資料の受入れ作業中。 ・特別資料室内でのテーマ展示を開始。	郷土・行政資料の収集 他館の取り組み方法等を情報収集 特別資料室内でのテーマ展示 内容検討												総合計画アクションプラン基本目標5-政策1-施策（1）